

# 大阪市高齢者実態調査の概要（案）

平成28年3月

大阪市 福祉局 高齢福祉課  
介護保険課

## 大阪市高齢者実態調査の概要(案)

		平成28年度	平成25年度
本人調査	調査対象	市内に居住する65歳以上の高齢者	市内に居住する65歳以上の高齢者
	客体数	18,000件	18,000件
	有効回収数	各区400基準	9,851件(54.7%)
	抽出方法	介護保険事務処理システム被保険者管理データから無作為抽出	介護保険事務処理システム被保険者管理データから無作為抽出
	調査方法	郵送調査(無記名回答)	郵送調査(無記名回答)
	調査期間	7月1日～7月31日	10月1日～10月31日
	調査項目数	未定	45問
ひとり暮らし調査	調査対象	市内に居住する65歳以上のひとり暮らしの高齢者	市内に居住する65歳以上のひとり暮らしの高齢者
	客体数	(18,000件)	(18,000件)
	有効回収数	-	2,760件(15.3%)
	抽出方法	本人調査で「ひとり暮らし」の回答者	本人調査で「ひとり暮らし」の回答者
	調査方法	郵送調査(無記名回答)	郵送調査(無記名回答)
	調査期間	7月1日～7月31日	10月1日～10月31日
	調査項目数	未定	9問
施設調査	調査対象	市内にある介護老人福祉施設などの介護保健施設及び養護老人ホームなどの福祉施設 介護老人福祉施設(特養)、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、ケアハウス、生活支援ハウス、認知症高齢者グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅	市内にある介護老人福祉施設などの介護保健施設及び養護老人ホームなどの福祉施設 介護老人福祉施設(特養)、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、ケアハウス、生活支援ハウス、認知症高齢者グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅
	客体数	885件	611件
	有効回収数	-	475件(77.7%)
	抽出方法	悉皆	悉皆
	調査方法	施設への郵送調査	施設への郵送調査
	調査期間	7月1日～7月31日	10月1日～10月31日
	調査項目数	未定	22問
介護サービス利用者調査	調査対象	要介護(要支援)認定を受けており、1月から3ヶ月の間介護サービスを1度でも利用した高齢者	要介護(要支援)認定を受けており、4月から3ヶ月の間介護サービスを1度でも利用した高齢者
	客体数	5,200件	5,000件
	有効回収数	各段階400基準	2,701件(54.0%)
	抽出方法	介護保険事務処理システム被保険者管理データから無作為抽出	介護保険事務処理システム被保険者管理データから無作為抽出
	調査方法	対象者への郵送調査(無記名回答)	対象者への郵送調査(無記名回答)
	調査期間	7月1日～7月31日	10月1日～10月31日
	調査項目数	未定	13問
介護サービス未利用者調査	調査対象	要介護(要支援)認定を受けているにもかかわらず、1月から3ヶ月間介護サービスの利用実績がなかった高齢者	要介護(要支援)認定を受けているにもかかわらず、4月から3ヶ月間介護サービスの利用実績がなかった高齢者
	客体数	5,600件	7,500件
	有効回収数	各段階400基準	3,796件(50.6%)
	抽出方法	介護保険事務処理システム被保険者管理データから無作為抽出	介護保険事務処理システム被保険者管理データから無作為抽出
	調査方法	対象者への郵送調査(無記名回答)	対象者への郵送調査(無記名回答)
	調査期間	7月1日～7月31日	10月1日～10月31日
	調査項目数	未定	14問
介護者調査	調査対象	介護サービス利用者・未利用者調査の対象となった高齢者の介護者	介護サービス利用者・未利用者調査の対象となった高齢者の介護者
	客体数	(10,800件)	(12,500件)
	有効回収数	各段階400基準	6,497件
	抽出方法	-	-
	調査方法	郵送調査(無記名回答)	郵送調査(無記名回答)
	調査期間	7月1日～7月31日	10月1日～10月31日
	調査項目数	未定	14問
介護支援専門員調査	調査対象	市内の居宅介護支援事業所等に勤務している全介護支援専門員	市内の居宅介護支援事業所等に勤務している全介護支援専門員
	客体数	4,012件	4,070件
	有効回収数	-	2,506件(61.5%)
	抽出方法	介護保険事務処理端末から	介護保険事務処理端末から
	調査方法	事業者への郵送調査(無記名)	事業者への郵送調査(無記名)
	調査期間	7月1日～7月31日	10月1日～10月31日
	調査項目数	未定	35問